

令和5年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	福岡県		市町村類型	Ⅲ-2	指定団体等の指定状況		区分		令和5年度(千円)	令和4年度(千円)	区分		令和5年度(千円・%)	令和4年度(千円・%)
					財政健全化等	×	歳入総額	7,983,424			7,698,316	実質収支比率		
市町村名	香春町		地方交付税種地	2-3	財源超過	×	歳出総額	7,536,957	7,230,380	経常収支比率	91.6	89.3	(92.1)	(90.3)
					首都	×	歳入歳出差引	446,467	467,936	(※1)				
					近畿	×	翌年度に繰越すべき財源	29,290	51,628	標準財政規模	3,527,531	3,488,697		
					中部	×	実質収支	417,177	416,308	財政力指数	0.30	0.31		
人口	令和2年国調(人)	10,191	産業構造(※5)		過疎	○	単年度収支	869	-137,390	公債費負担比率	10.4	10.7		
	平成27年国調(人)	10,861			山振	×	積立金	187	201	健全化判断比率				
	増減率(%)	-6.2			低開発	×	繰上償還金	109,468	143,826	実質赤字比率	-	-		
住民基本台帳人口(※7)	令和06.01.01(人)	10,166	第1次	令和2年国調	111	86	指数表選定	○	積立金取崩し額	0	0	連結実質赤字比率	-	-
	うち日本人(人)	10,116		2.7	2.1	実質単年度収支	110,524	6,637	実質公債費比率	3.7	3.2			
	令和05.01.01(人)	10,370	第2次	1,070	1,074	基準財政収入額	986,714	961,964	資金不足比率(※4)					
	うち日本人(人)	10,325		25.9	26.6	基準財政需要額	3,273,773	3,217,959						
	増減率(%)	-2.0	第3次	2,947	2,875	標準税収入額等	1,222,443	1,193,610	実質公債費比率					
	うち日本人(%)	-2.0		71.4	71.3	経常経費充当一般財源等	3,234,294	3,149,759	将来負担比率	-	-			
	面積(km ²)	44.50		歳入一般財源等	4,857,236	4,869,302								
人口密度(人/km ²)	229													
世帯数(世帯)	4,337													
職員の状況(※8)														
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	7,045,492	6,756,678			
	市区町村長	1	7,200		一般職員	123	375,765	3,055	うち公的資金	6,739,169	6,471,124			
	副市区町村長	1	5,750		うち消防職員	-	-	-	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	6,007,007	5,491,111			
	教育長	1	5,160		うち技能労務職員	-	-	-	債務負担行為額(支出予定額)	371,746	114,751			
	議会議長	1	2,800		教育公務員	-	-	-	収益事業収入	-	-			
	議会副議長	1	2,400		臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	-	-			
	議会議員	11	2,260		合計	123	375,765	3,055	積立金現在高	1,140,481	1,140,294			
						ラスパイレシ指数			97.2	減債基金	1,050,491			934,107
										その他特定目的基金	2,166,252			2,360,059
一般会計等の一覧														
項番	会計名	事業会計の一覧			公営企業(法適)の一覧			公営企業(法非適)の一覧			関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧	
(1) 一般会計		(3) 国民健康保険事業特別会計		(5) 水道事業会計		(8) 福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合		(18) 田川情報不動産センター						
(2) 住宅改修資金貸付事業特別会計		(4) 後期高齢者医療特別会計		(6) 工業用水道事業会計		(9) 福岡県市町村職員退職手当組合(一般会計)		(19) 道の駅香春						
				(7) 生活排水処理事業特別会計		(10) 福岡県市町村職員退職手当組合(基金特別会計)								
						(11) 福岡県自治会館管理組合								
						(12) 福岡県田川地区消防組合								
						(13) 田川郡東部環境衛生施設組合								
						(14) 田川地区斎場組合								
						(15) 福岡県自治振興組合(一般会計)								
						(16) 福岡県自治振興組合(公文書館事業特別会計)								
						(17) 福岡県介護保険広域連合(一般会計)								

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)					地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比	区分	収入済額	構成比	超過課税分	
地方税	898,070	11.2	898,070	25.6	普通税	898,070	100.0	4,087	
地方譲与税	48,529	0.6	48,529	1.4	法定普通税	898,070	100.0	4,087	
利子割交付金	223	0.0	223	0.0	市町村民税	372,173	41.4	4,087	
配当割交付金	4,623	0.1	4,623	0.1	個人均等割	15,642	1.7	-	
株式等譲渡所得割交付金	5,709	0.1	5,709	0.2	所得割	319,075	35.5	-	
分離課税所得割交付金	-	-	-	-	法人均等割	23,153	2.6	-	
地方消費税交付金	228,114	2.9	228,114	6.5	法人税割	14,303	1.6	4,087	
ゴルフ場利用税交付金	-	-	-	-	固定資産税	407,413	45.4	-	
特別地方消費税交付金	-	-	-	-	うち純固定資産税	407,269	45.3	-	
自動車取得税交付金	449	0.0	449	0.0	軽自動車税	40,334	4.5	-	
軽油引取税交付金	-	-	-	-	市町村たばこ税	76,858	8.6	-	
自動車税環境性能割交付金	8,000	0.1	8,000	0.2	鉱産税	1,292	0.1	-	
法人事業税交付金	15,992	0.2	15,992	0.5	特別土地保有税	-	-	-	
地方特例交付金等	5,095	0.1	5,095	0.1	法定外普通税	-	-	-	
地方特例交付金	4,864	0.1	4,864	0.1	目的税	-	-	-	
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金	231	0.0	231	0.0	法定目的税	-	-	-	
地方交付税	2,681,769	33.6	2,287,059	65.1	入湯税	-	-	-	
普通交付税	2,287,059	28.6	2,287,059	65.1	事業所税	-	-	-	
特別交付税	394,710	4.9	-	-	都市計画税	-	-	-	
震災復興特別交付税	-	-	-	-	水利地益税等	-	-	-	
(一般財源計)	3,896,573	48.8	3,501,863	99.7	法定外目的税	-	-	-	
交通安全対策特別交付金	1,747	0.0	1,747	0.0	旧法による税	-	-	-	
分担金・負担金	29,379	0.4	-	-	合計	898,070	100.0	4,087	
使用料	110,508	1.4	2,519	0.1					
手数料	32,098	0.4	-	-					
国庫支出金	1,218,201	15.3	-	-					
国有提供交付金(特別区財調交付金)	-	-	-	-					
都道府県支出金	532,948	6.7	-	-					
財産収入	20,676	0.3	2,840	0.1					
寄附金	181,847	2.3	-	-					
繰入金	537,399	6.7	-	-					
繰越金	467,936	5.9	-	-					
諸収入	164,483	2.1	2,435	0.1					
地方債	789,629	9.9	-	-					
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-					
うち臨時財政対策債	18,029	0.2	-	-					
歳入合計	7,983,424	100.0	3,511,404	100.0					

歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	目的別歳出の状況 (単位 千円・%)				
	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費 (A)のうち充当一般財源等		
議会費	83,550	1.1	-	-	83,549
総務費	1,461,732	19.4	173,198	-	831,293
民生費	2,511,077	33.3	13,267	-	1,412,015
衛生費	571,849	7.6	38,740	-	403,758
労働費	-	-	-	-	-
農林水産業費	288,341	3.8	86,833	-	147,033
商工費	95,393	1.3	-	-	73,846
土木費	936,777	12.4	759,557	-	236,433
消防費	311,051	4.1	125,463	-	188,024
教育費	733,689	9.7	151,299	-	512,581
災害復旧費	15,978	0.2	-	-	14,827
公債費	527,520	7.0	-	-	507,410
諸支出金	-	-	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
歳出合計	7,536,957	100.0	1,348,357	-	4,410,769

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	3,081,790	40.9	2,048,275	1,688,315	47.8
人件費	1,156,681	15.3	1,003,875	962,927	27.3
うち職員給	687,445	9.1	586,161	-	-
扶助費	1,397,589	18.5	536,990	327,446	9.3
公債費	527,520	7.0	507,410	397,942	11.3
元利償還金	527,520	7.0	507,410	397,942	11.3
内訳	500,815	6.6	483,317	373,849	10.6
うち元金	26,705	0.4	24,093	24,093	0.7
うち利子	-	-	-	-	-
一時借入金利子	-	-	-	-	-
その他の経費	3,090,832	41.0	2,106,843	1,545,979	43.8
物件費	1,025,265	13.6	627,909	516,811	14.6
維持補修費	82,649	1.1	56,329	56,329	1.6
補助費等	890,730	11.8	636,360	489,986	13.9
うち一部事務組合負担金	364,562	4.8	285,562	276,422	7.8
繰出金	625,125	8.3	512,940	482,853	13.7
積立金	460,163	6.1	273,305	-	-
投資・出資金・貸付金	6,900	0.1	-	-	-
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	1,364,335	18.1	255,651	-	-
うち人件費	49,429	0.7	49,429	-	-
普通建設事業費	1,348,357	17.9	240,824	-	-
うち補助	617,016	8.2	973	-	-
うち単独	731,341	9.7	239,851	-	-
災害復旧事業費	15,978	0.2	14,827	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	7,536,957	100.0	4,410,769	-	-

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和5年度 福岡県香春町

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	7,980	7,534	446	417	537	7,045	
2 住宅改修資金貸付事業特別会計	3	3	-	-	-	-	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295							
296							
297							

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

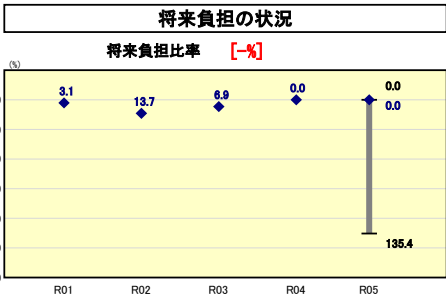
令和5年度

福岡県香春町

人口	10,166	人(R6.1.1現在)		実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,116	人(R6.1.1現在)		連続実質赤字比率	-	%
面積	44.50	km ²		実質公債費比率	3.7	%
歳入総額	7,983,424	千円		将来負担比率	-	%
歳出総額	7,536,957	千円		市町村類型	R01 III-2 R02 III-2 R03 III-2	
実質収支	417,177	千円		(年度毎)	R04 III-2 R05 III-2	
標準財政規模	3,527,531	千円				
地方債現在高	7,045,492	千円				



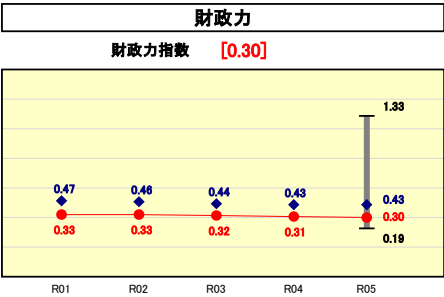
※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレース指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。



類似団体内順位 1/68 全国平均 6.3 福岡県平均 35.8

将来負担比率の分析欄

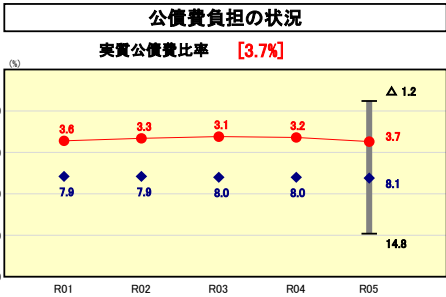
将来負担額を充当可能財源等が上回っているため、将来負担比率は「数値なし」となっている。しかしながら、現在大型事業が続いており、地方債残高が大きく膨らむ一方で、基金残高は減少傾向にあるため、将来負担の状況は悪化していく。今後とも地方債充当事業の厳選や計画的な基金への積立を行い、将来負担の軽減に努める。



類似団体内順位 47/68 全国平均 0.49 福岡県平均 0.52

財政力指数の分析欄

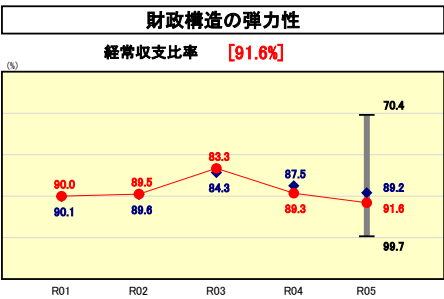
人口減少や少子高齢化に加えて、町の主要産業であったセメント産業が失われた後、これに代わる産業が育っていないため、財政基盤が弱く、類似団体を0.13ポイント下回っている。今後とも事務事業の効率化や経費節減に取り組み、歳出の削減に努めるとともに、企業誘致や産業振興施策、移住促進施策を推進することで財政基盤の強化に努める。



類似団体内順位 6/69 全国平均 5.6 福岡県平均 7.4

実質公債費比率の分析欄

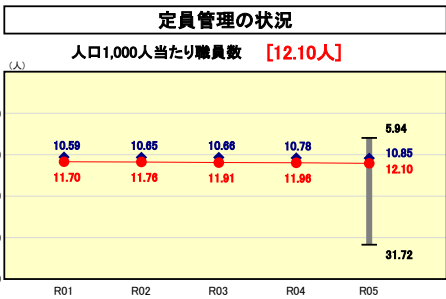
長らく建設事業の抑制や計画的な繰上償還の実施に努めてきたため、公債費が低く抑えられてきた。類似団体と比較しても4.4ポイント低く、良好な状態といえる。しかし、近年学校再編事業や公共施設長寿命化対策等で発行した地方債の償還が急増するため、比率が急激に悪化していく見込みである。引き続き中長期的な視点に立った地方債及び基金運用に努め、更なる繰上償還の実施を検討していく。



類似団体内順位 52/68 全国平均 93.1 福岡県平均 94.1

経常収支比率の分析欄

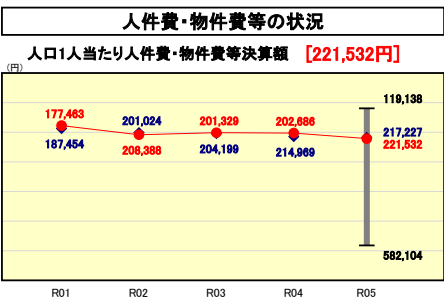
主に人件費、物件費、公債費の増加により、前年度に比べ2.3ポイントの悪化となった。今後とも、職員の平均年齢上昇に伴う人件費の増をはじめ、各種公共施設の長寿命化対策のために発行した過疎対策事業債の償還にかかる公債費増が見込まれるため、更なる数値悪化が予想される。引き続き、経常経費の更なる削減に努めながら、新たな行政改革を断行していく。



類似団体内順位 55/69 全国平均 8.32 福岡県平均 8.58

人口1,000人当たり職員数の分析欄

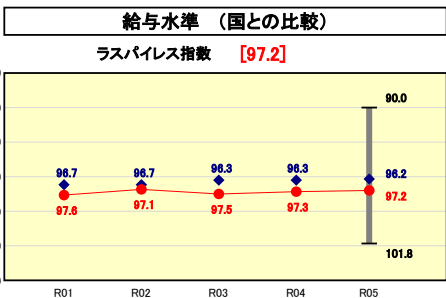
公立保育所、国土調査事業等の影響から、類似団体と比較して1.25ポイント高い状況である。少子化及び人口減少に備え、中長期視点から職員数の適正化を図っていく必要がある。



類似団体内順位 37/68 全国平均 158,103 福岡県平均 157,377

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

前年度と比較して18,846円の増加、類似団体と比較して4,305円多い結果となった。給与改定に伴う人件費の増、自治体情報システム標準化作業に伴う物件費の増等が大きく影響し、数値の悪化につながった。物価上昇局面にあり、今後とも人件費・物件費の増加が見込まれるため、引き続き対象経費の抑制に努めていかなければならない。



類似団体内順位 45/69 全国市平均 98.6 全国町村平均 96.3

ラスパイレース指数の分析欄

前年度と比較して0.1ポイント減少したが、類似団体と比較して1.0ポイント高い状態である。今後とも人員管理とともに給料の適正な管理に努める。

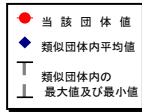
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和5年度

福岡県香春町

経常収支比率の分析

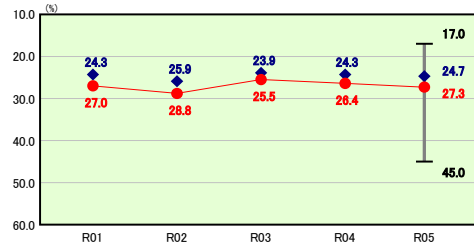
人口	10,166	人(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,116	人(R6.1.1現在)	連続実質赤字比率	-	%
面積	44.50	km ²	実質公債費比率	3.7	%
歳入総額	7,983,424	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	7,536,957	千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2	
実質収支	417,177	千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2	
標準財政規模	3,527,531	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。

人件費

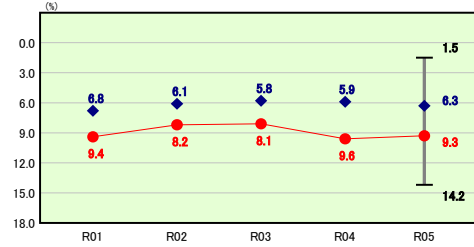
類似団体内順位 53/88 全国平均 25.5 福岡県平均 24.5



人件費の分析欄
 給与改定の影響等により、0.9ポイント悪化し、類似団体と比較して2.6ポイント高い状態である。公立保育所、国土調査事業等の影響により職員数が多いことがその要因であるため、少子化及び人口減少に備え、長期的観点から職員数の適正化を図っていく必要がある。

扶助費

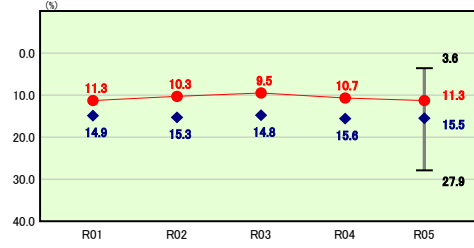
類似団体内順位 57/88 全国平均 13.2 福岡県平均 15.3



扶助費の分析欄
 充当財源の増により0.3ポイント改善したところであるが、類似団体と比較して3.0ポイント高い状態であり、今後とも増加傾向が見込まれている。対象者数の推計等により今後の動向を注視するなど、中長期視点からの財源確保が課題である。

公債費

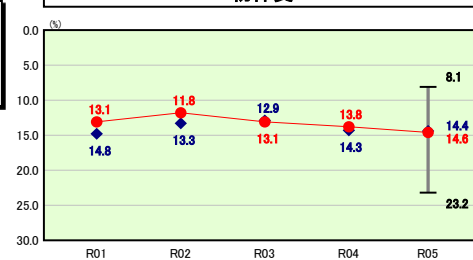
類似団体内順位 17/88 全国平均 15.9 福岡県平均 17.9



公債費の分析欄
 過疎対策事業債の償還増等により、前年度と比較して0.6ポイント悪化した。類似団体と比較して4.2ポイント低い状態である。今後は、学校再編事業や公共施設長寿命化対策等で発行した地方債の償還が急増していくことから、起債対象事業のより一層の厳選と、計画的な繰上償還により、公債費の抑制に努める。

物件費

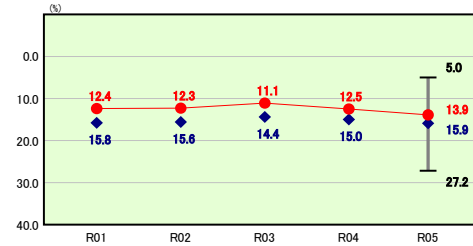
類似団体内順位 37/88 全国平均 15.2 福岡県平均 13.9



物件費の分析欄
 前年度と比較して0.8ポイント悪化した。これは、物価高騰に伴う光熱水費の増等によるものである。なお、類似団体とはほぼ同じ水準で推移しているが、今後は義務的経費の経常収支比率が上昇していく見込みであるため、物件費においてはさらなる経費節減に努めるとともに、新たな工夫や改善も進め、数値の改善を図っていく。

補助費等

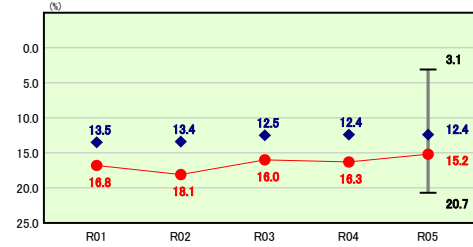
類似団体内順位 24/88 全国平均 10.7 福岡県平均 9.6



補助費等の分析欄
 前年度と比較して1.4ポイント悪化した。これは生活排水処理事業特別会計の公営企業法適用に伴い、同会計への負担金を繰出金から補助費等へ変更したことによるものである。なお、近年では一貫して類似団体平均よりも低くなっているが、全国平均や福岡県平均との比較では高くなっている。これは、じん芥処理事業や常備消防事業を一部事務組合で行っており、その負担金が補助費等に計上されるためである。

その他

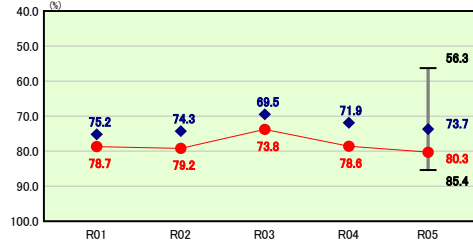
類似団体内順位 60/88 全国平均 12.6 福岡県平均 12.9



その他の分析欄
 前年度と比較して1.1ポイント改善した。これは生活排水処理事業特別会計の公営企業法適用に伴い、同会計への負担金を繰出金から補助費等へ変更したことによるものである。なお、類似団体と比較して高い状態が続いている。これは介護保険事業及び後期高齢者医療への繰出金が高水準であることによるため、今後とも介護予防、健康増進事業を推進し、医療介護関係経費の抑制に努める。

公債費以外

類似団体内順位 60/88 全国平均 77.2 福岡県平均 76.2



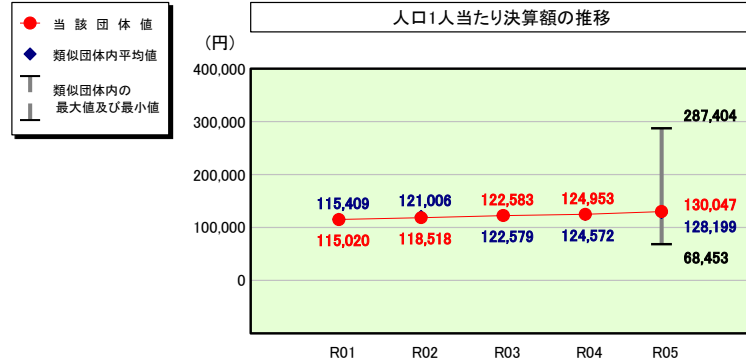
公債費以外の分析欄
 前年度と比較して1.7ポイント悪化した。その主な要因は、人件費(+0.9)、物件費(+0.8)の増加によるものである。近年の物価高騰局面にあって、これらの経費は今後も上昇していくことが予想されるが、公債費の上昇を考慮すると、危険な傾向であるため、これまで以上に削減可能な経費の洗い出しに努めるとともに、新たな行財政改革の断行により、人口減少に見合った職員数の適正化等を図る必要がある。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和5年度

福岡県香春町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登載されている人口に基づいている。

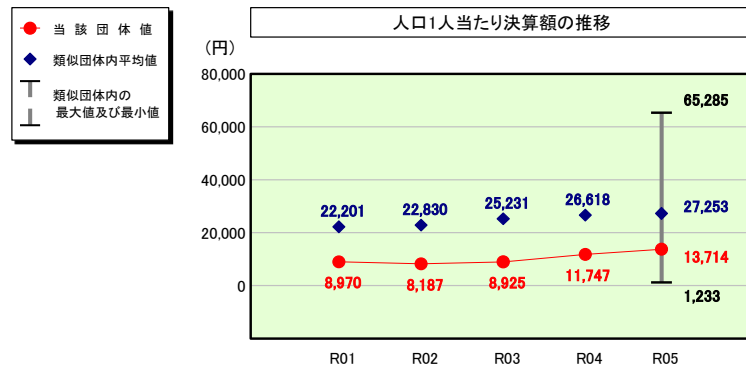
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	1,156,681	113,779	111,034	▲ 2.5
一部事務組合負担金(補助費等)	151,319	14,885	15,617	▲ 4.7
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	1,538	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	0	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	26,553	2,612	4,378	▲ 40.3
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	49,429	4,862	2,499	94.6
▲退職金	▲ 61,926	▲ 6,091	▲ 6,867	▲ 11.3
合計	1,322,056	130,047	128,199	1.4

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	12.10	10.85	1.25
ラスバイレス指数	97.2	96.2	1.0

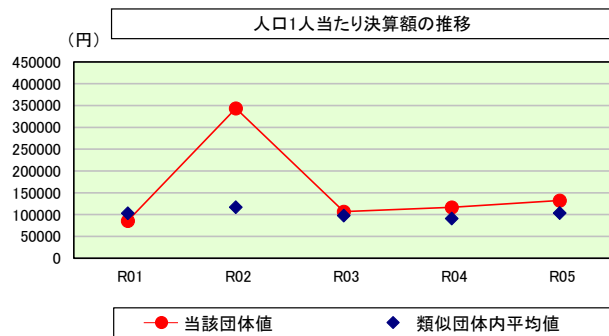
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	418,052	41,123	62,185	▲ 33.9
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	-	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	-	-
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	52,872	5,201	15,497	▲ 66.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	23,901	2,351	3,842	▲ 38.8
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	-	-	306	-
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	4	-
▲特定財源の額	▲ 20,110	▲ 1,978	▲ 2,250	▲ 12.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 335,303	▲ 32,983	▲ 52,332	▲ 37.0
合計	139,412	13,714	27,253	▲ 49.7

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
R01	932,103	85,869	91.2	103,390	17.1	74.1
うち単独分	430,681	39,676	30.1	51,269	4.6	25.5
R02	3,681,259	343,657	300.2	117,234	13.4	286.8
うち単独分	498,108	46,500	17.2	59,796	16.6	0.6
R03	1,132,072	107,052	▲ 68.8	97,758	▲ 16.6	▲ 52.2
うち単独分	997,753	94,350	102.9	45,946	▲ 23.2	126.1
R04	1,210,082	116,691	9.0	91,336	▲ 6.6	15.6
うち単独分	748,316	72,162	▲ 23.5	43,989	▲ 4.3	▲ 19.2
R05	1,348,357	132,634	13.7	103,975	13.8	▲ 0.1
うち単独分	731,341	71,940	▲ 0.3	52,698	19.8	▲ 20.1
過去5年間平均	1,660,775	157,181	69.1	102,739	4.2	64.9
うち単独分	681,240	64,926	25.3	50,740	2.7	22.6

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

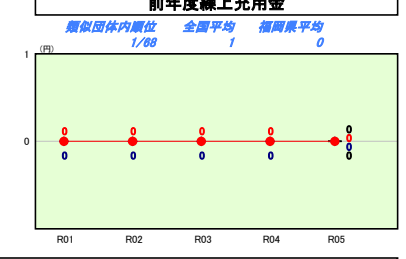
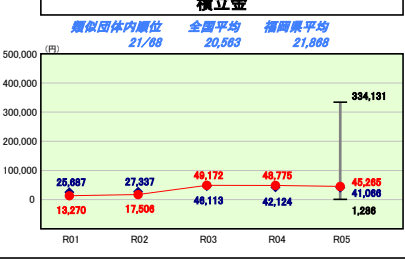
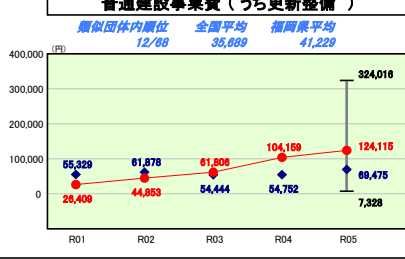
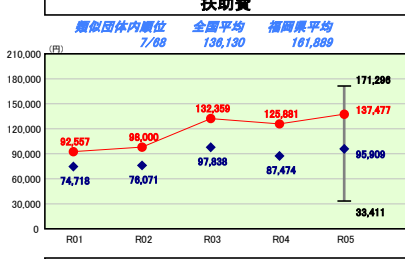
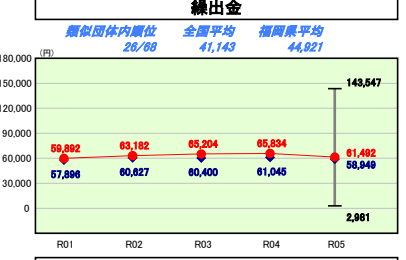
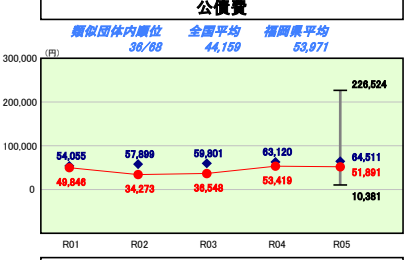
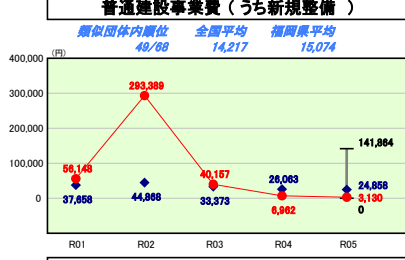
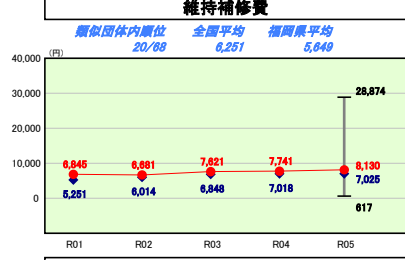
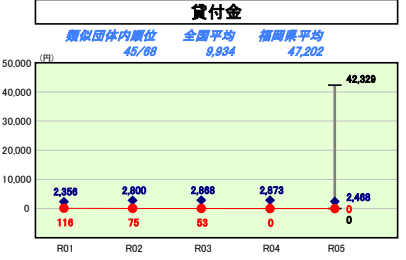
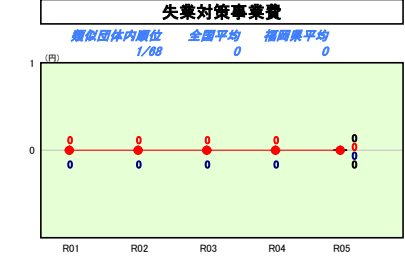
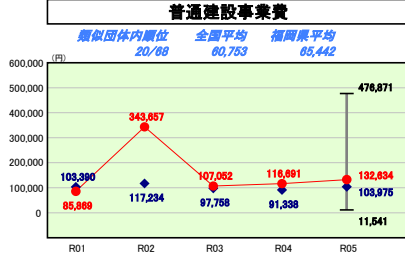
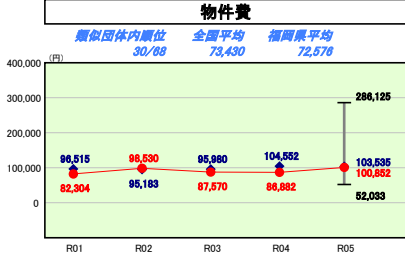
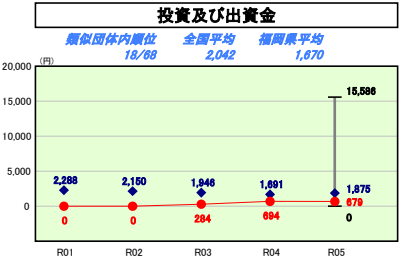
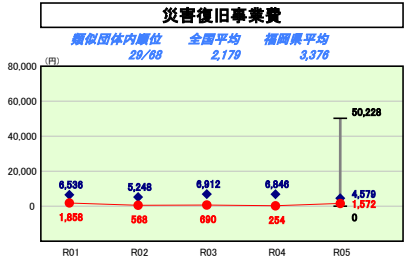
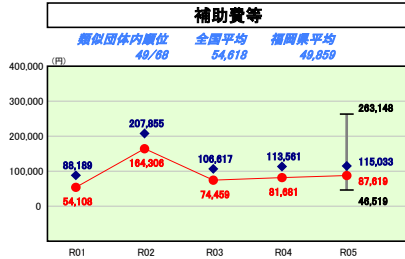
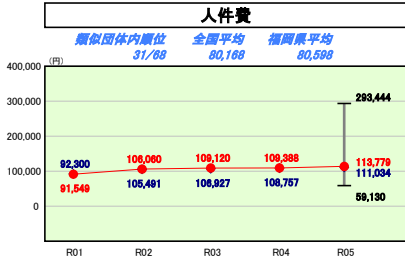
令和5年度

福岡県香春町

人口	10,166人(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	10,116人(R6.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	44.50km ²	実質公債費比率	3.7%
歳入総額	7,983,424千円	得未負担比率	-%
歳出総額	7,536,957千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2
実質収支	417,177千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2
標準財政規模	3,527,531千円		
地方債現在高	7,045,492千円		

- 当該団体値
- ◆ 類似団体内平均値
- ┌ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

主な構成項目である人件費は4,391円増加している。現在、職員の平均年齢が低いことから、今後10年程度は年齢上昇による人件費の上昇が見込まれ、また定年が段階的に延長されることもあり、長期的な定員管理が必要である。また、公立保育所の民営化や事業費支弁の人件費についても適正化を図っていく必要がある。◆扶助費については、高齢化の影響から上昇傾向にある。今後10年程度はこの傾向が続くと予想される。なお、令和3～5年度はコロナや物価高騰対策関連の給付金事業の影響により、特に高水準となっている。◆本町の特徴として、投資的経費の抑制と計画的な繰上償還の実施の経緯から、普通建設事業及び公債費が低く抑えられ、その分、人件費、扶助費及び維持補修費が高いという傾向が認められてきた。しかしながらその間、施設の老朽化が進んだため、近年では普通建設事業費が増加傾向となっている。令和2年度における同経費の上昇は、学校再編事業に伴う義務教育学校建設の影響であるが、その後も公共施設等の長寿命化のため、従来の水準を上回る状況が続く。◆公債費については、比較的良好な状況であるものの、急激な上昇は不可避であることから、さらなる行財政改革の断行も検討しながら、中長期的な視点に立って、基金及び地方債の計画的運用を行っていく必要がある。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

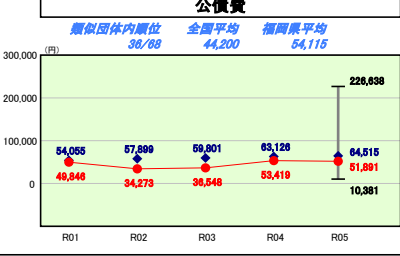
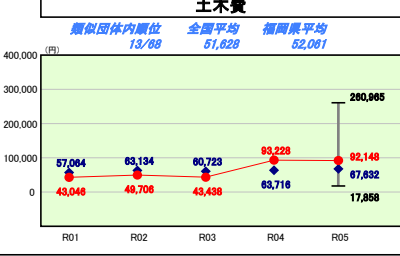
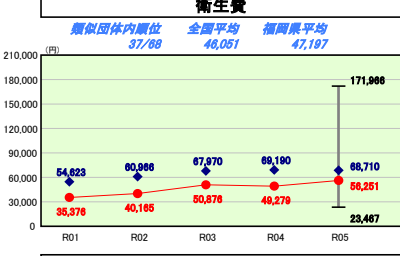
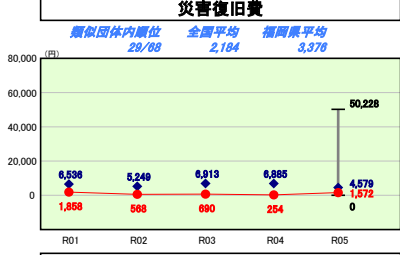
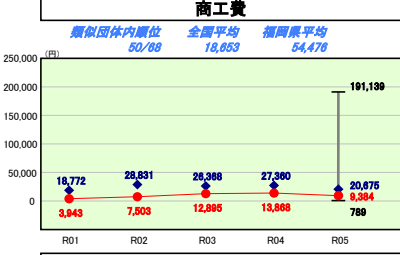
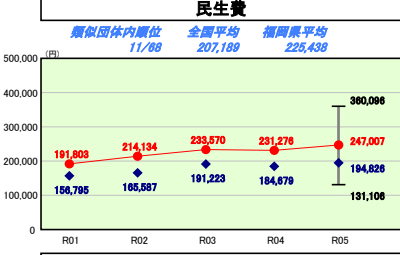
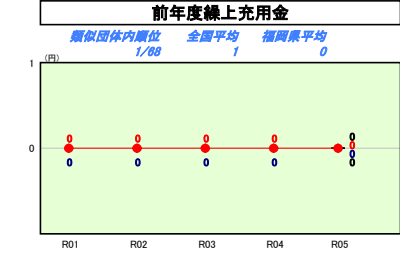
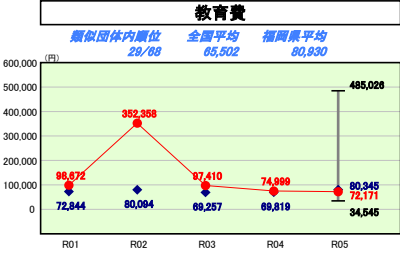
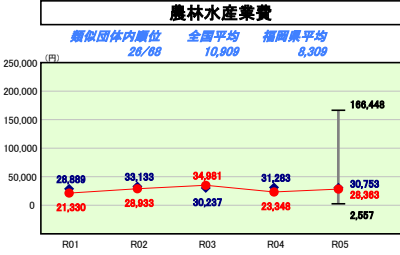
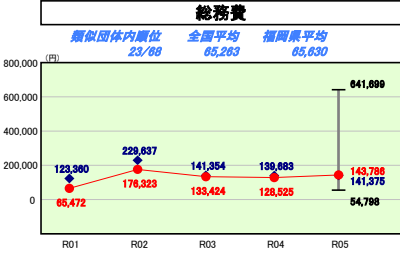
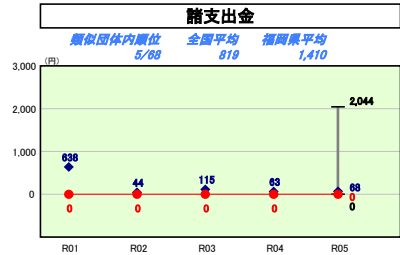
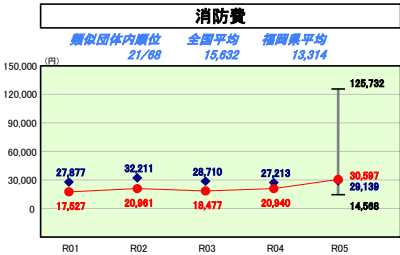
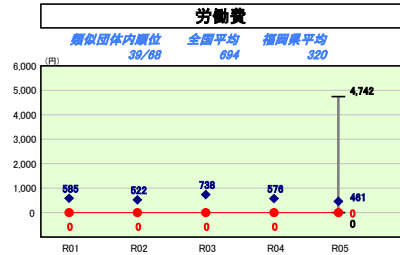
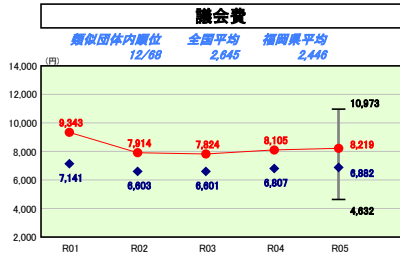
令和5年度

福岡県香春町

人口	10,166 人(昨.1.1現在)	実対赤字比率	- %
うち日本人	10,116 人(昨.1.1現在)	実対実赤字比率	- %
面積	44.60 km ²	実対公債費比率	3.7 %
歳入総額	7,983,424 千円	実対負担比率	- %
歳出総額	7,536,957 千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2
実収支	417,177 千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2
標準財政規模	3,527,531 千円		

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



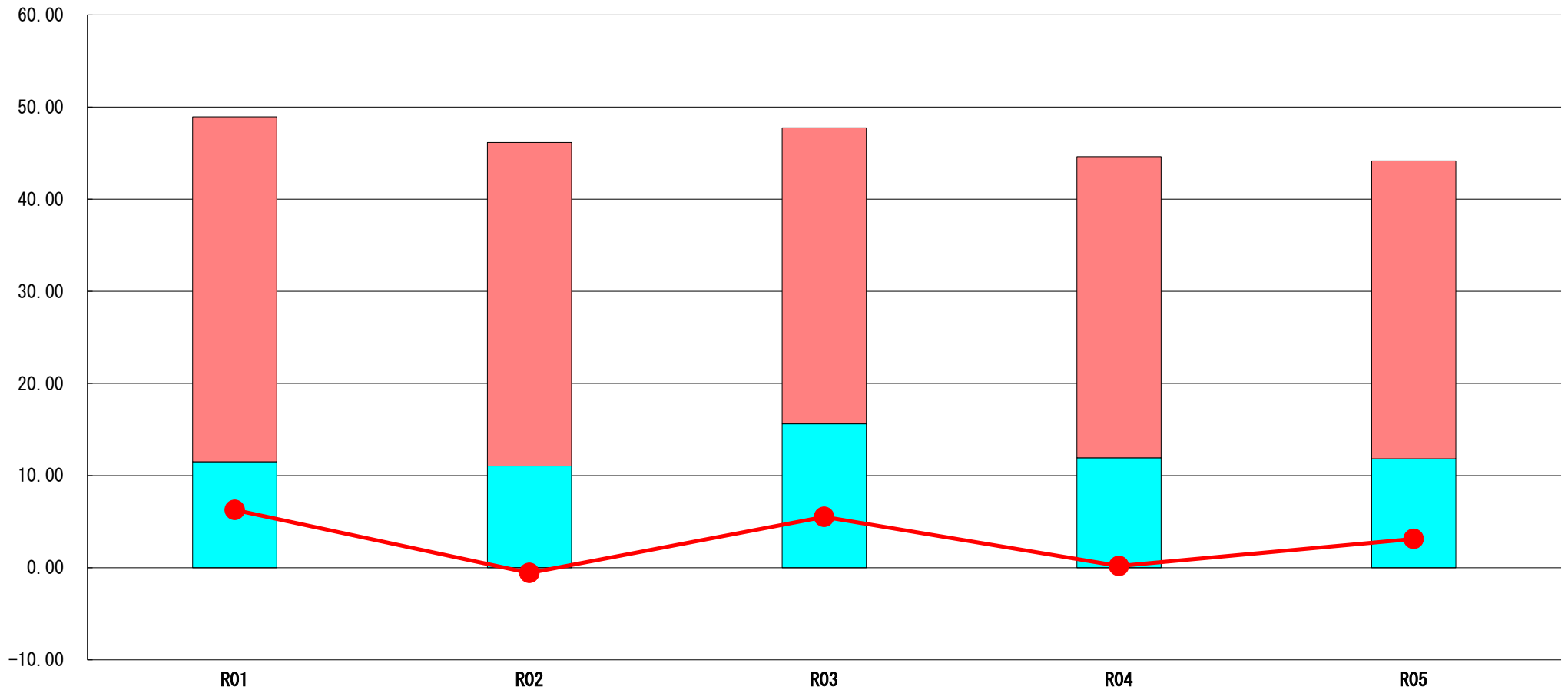
目的別歳出の分析補
議会費は類似団体平均と比較して1.337円高くなっている。◆民生費も類似団体と比較して高い状況が続いている。医療・介護に係る経費のほか、障がい福祉や児童福祉に係る扶助費が高いことが影響しているものと思われる。◆商工費については、コロナ対策やエネルギー価格高騰対策事業の減により、前年度と比較して4,484円減少した。◆土木費については、類似団体よりも低く推移してきたが、令和4年度からそれを大きく上回った。これは、町営住宅等長寿命化事業が本格化したことによるもので、今後も高水準が続く見通しである。◆消防費においては、防災行政無線再整備事業に着手したことにより前年度と比較して9,657円増加した。◆教育費は、学校再編事業の完了等により3年連続の減少となったが、今後は社会教育施設や体育施設の長寿命化対策を控えており、類似団体平均を再び上回る可能性がある。◆公債費は地方債発行の抑制及び繰上償還の実施により、類似団体平均より低く抑えられているが、近年の大規模事業の影響により、今後は急上昇する見込みであるため、より一層慎重な財政運営を行っていく必要がある。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




令和5年度

福岡県香春町

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	R01	R02	R03	R04	R05
 財政調整基金残高		37.45	35.12	32.14	32.69	32.33
 実質収支額		11.49	11.04	15.61	11.93	11.83
 実質単年度収支		6.27	▲ 0.57	5.52	0.19	3.13

分析欄

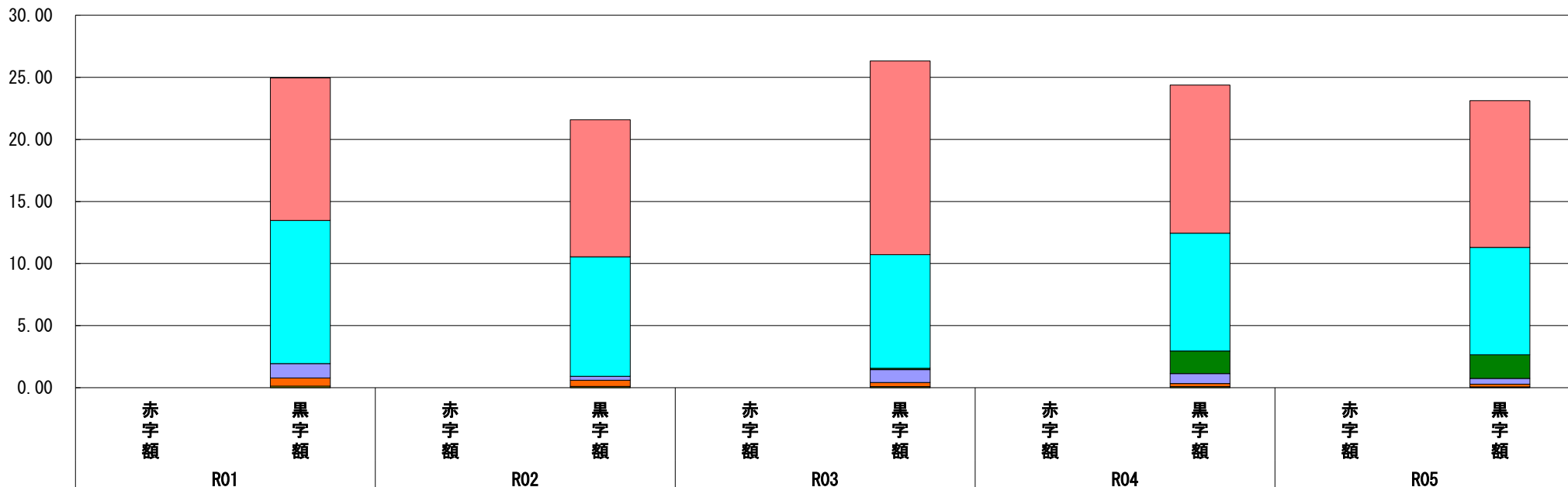
実質収支額はこれまで10%程度で推移しているが、令和3年度はコロナ禍による不用額増等により15%を超えた。財政調整基金残高は30%を超え、健全な財政状況を維持している。また、実質単年度収支は計画的な繰上償還の実施により概ね黒字となっている。しかし今後は徹底した予算のスリム化により収支の悪化が見込まれるとともに、財源不足から財政調整基金残高の減少も十分に想定される。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

令和5年度

福岡県香春町

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	R01	R02	R03	R04	R05
一般会計		11.48	11.04	15.60	11.93	11.82
水道事業会計		11.53	9.62	9.14	9.49	8.65
生活排水処理事業特別会計		0.00	0.00	0.12	1.81	1.90
国民健康保険事業特別会計		1.16	0.32	1.03	0.81	0.47
工業用水道事業会計		0.66	0.50	0.33	0.24	0.21
後期高齢者医療特別会計		0.12	0.10	0.09	0.09	0.07
住宅改修資金貸付事業特別会計		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	-	-	-	-

分析欄

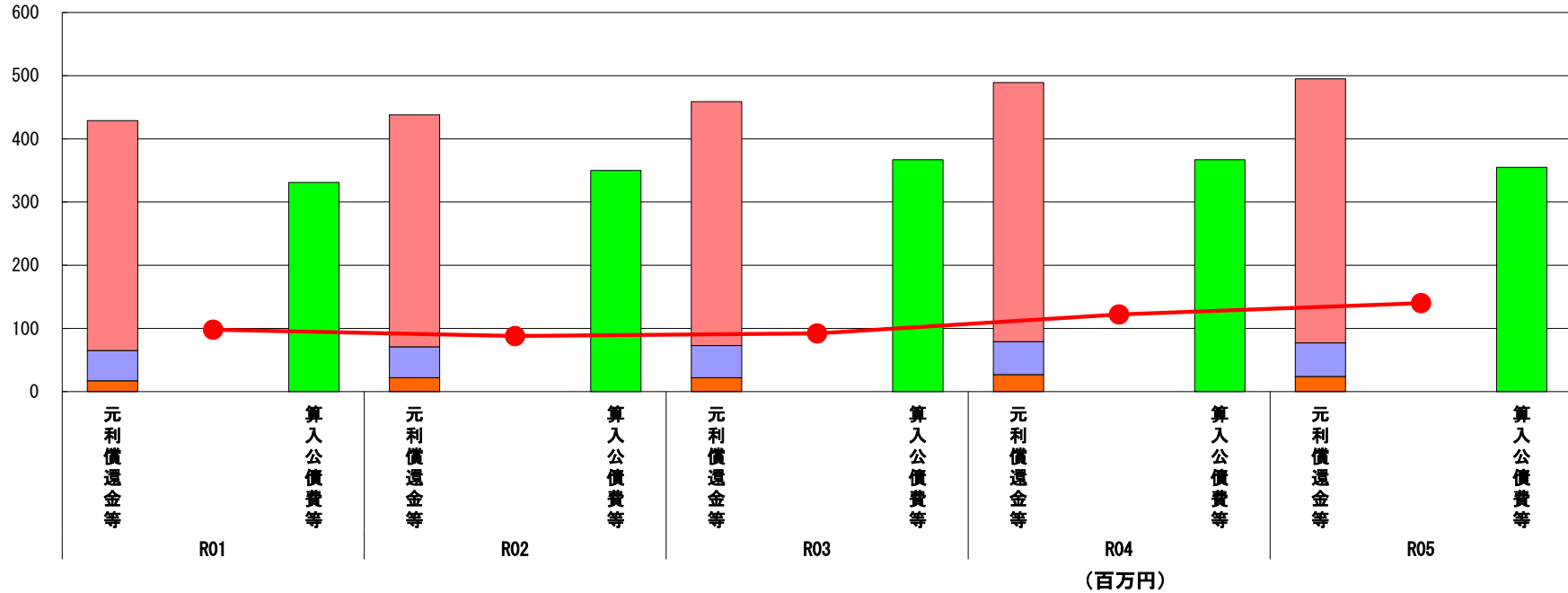
全ての会計において黒字となっている。
 国民健康保険事業特別会計は平成30年度から都道府県も保険者となり、市町村の財政が従来と比べ安定化したこと、また、必要に応じた保険税の改正を適宜行っていることから、近年は黒字化している。
 水道事業会計では老朽管更新などで現金が減少傾向にあり、経営戦略を令和2年度で策定済みである。
 生活排水処理事業特別会計は令和5年度から法適用の公営企業会計に移行し、黒字となっている。
 一般会計においては義務的経費が増加していくことが確定的であるため、今後とも健全な財政運営を心がけていく。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和5年度

福岡県香春町

(百万円)



分子の構造		年度	R01	R02	R03	R04	R05
元利償還金等 (A)	元利償還金		364	367	386	410	418
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		-	-	-	-	-
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		48	49	51	52	53
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		17	22	22	27	24
	債務負担行為に基づく支出額		-	-	-	-	-
	一時借入金の利子		-	0	-	-	-
算入公債費等 (B)	算入公債費等		331	350	367	367	355
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		98	88	92	122	140

分析欄
 実質公債費比率は3年平均3.7%と前年度から0.5ポイント増加したが、依然として低い水準を保っている。本町では公営住宅建設事業債以外は原則的に交付税算入がある地方債を借り入れており、同比率が低く抑えられてきた。しかし、学校再編事業のため、多額の過疎対策事業債を発行したこと、また今後とも公共施設の長寿命化対策や学校跡地利活用のための事業等についての借入が予定されていることから、今後は同比率の急激な上昇と高止まりが見込まれるため、これまで以上に公債費の適正化に努めていく。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

参考		年度	R01	R02	R03	R04	R05
減債基金積立状況等 (注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額 (C)						
	前年度末減債基金残高 (D)						
	前年度末減債基金積立相当額 (E)						

分析欄
 今後満期一括償還の予定はない。

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

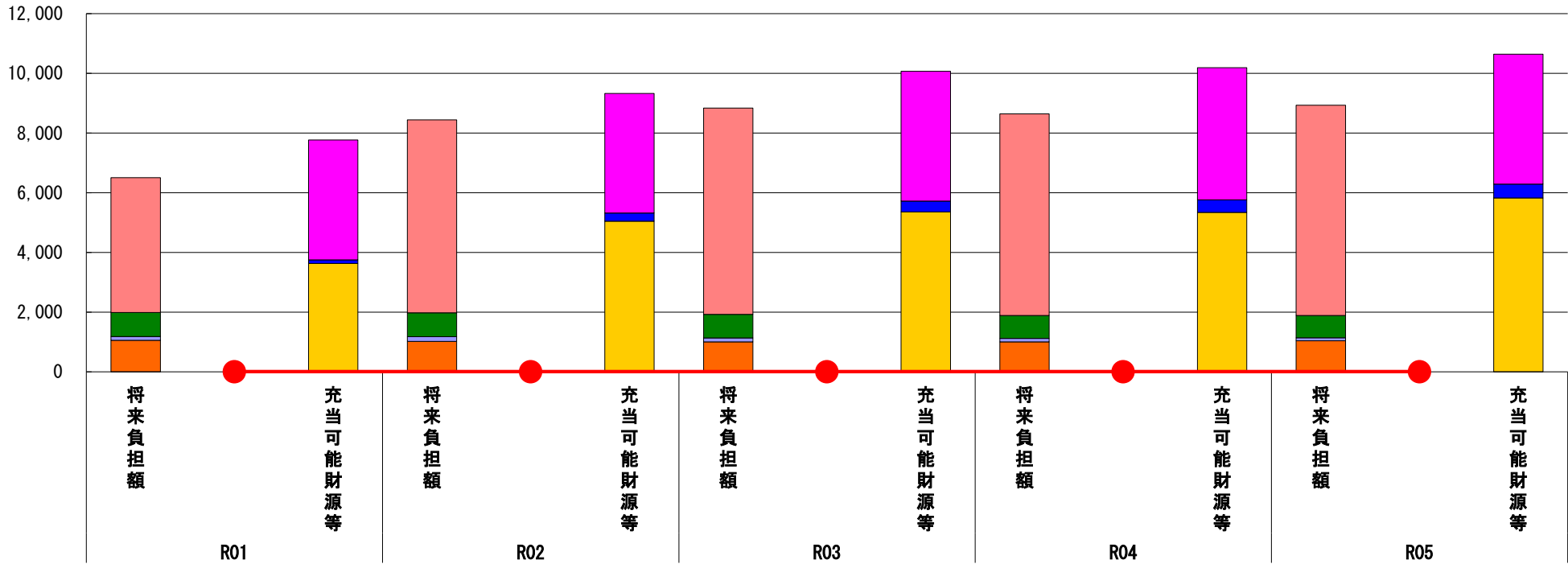
減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和5年度

福岡県香春町

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R01	R02	R03	R04	R05
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		4,513	6,466	6,912	6,757	7,045
	債務負担行為に基づく支出予定額		-	-	-	-	-
	公営企業債等繰入見込額		804	798	789	770	748
	組合等負担等見込額		128	157	135	113	97
	退職手当負担見込額		1,057	1,021	1,001	1,004	1,041
	設立法人等の負債額等負担見込額		-	-	-	-	-
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	充当可能基金		4,019	4,007	4,349	4,428	4,352
	充当可能特定歳入		122	269	365	424	462
	基準財政需要額算入見込額		3,628	5,049	5,355	5,340	5,826
(A) - (B)	将来負担比率の分子		▲ 1,266	▲ 882	▲ 1,231	▲ 1,549	▲ 1,709

分析欄

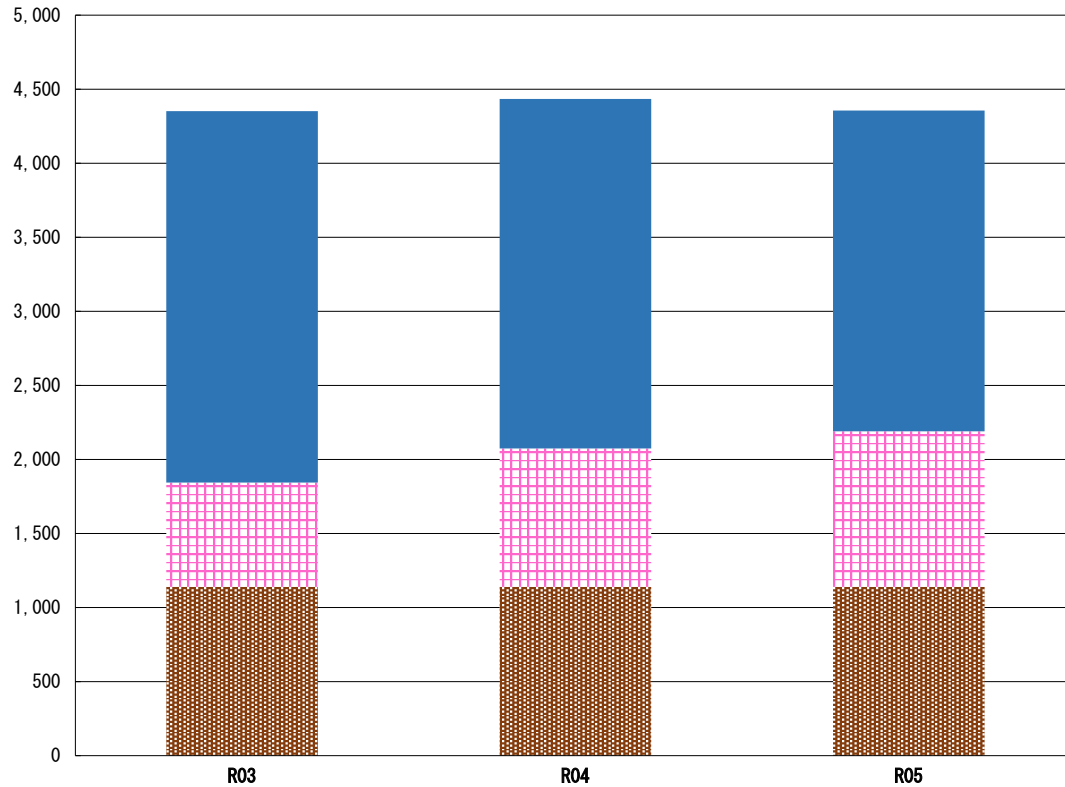
将来負担比率については充当可能基金や基準財政需要額算入見込額の合計が将来負担額を超えていることから、将来負担は「数値なし」となっている。

これは、後年度負担に備え、計画的な基金の積み立てを行ってきたことにより、充当可能基金が多いこと、また、交付税算入のある地方債を厳選して借り入れてきたことにより、基準財政需要額算入見込額が多額であること、以上の理由により、将来負担額を上回る充当可能財源を確保していることによる。

しかし、近年大規模事業が続いていることから、地方債発行が急増し、基金残高が減少する傾向にあり、将来負担比率の上昇が見込まれるため、今後ともより一層の財政健全化に努める必要がある。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

(百万円)



区分	年度	R03	R04	R05
財政調整基金		1,140	1,140	1,140
減債基金		704	934	1,050
その他特定目的基金		2,508	2,360	2,166
地域振興基金		1,566	1,363	1,161
特定農業施設管理基金		383	382	382
地域福祉基金		211	211	211
ふるさとづくり基金		118	157	193
事務0A化基金		184	200	170
基金残高合計		4,353	4,434	4,357

令和5年度

福岡県香春町

基金全体

(増減理由)

全般的に後年度負担に備え、運用益や剰余金の範囲で積み立てた。特に剰余金については、繰上償還に備えて減債基金に223百万円積み立てた。なお、ふるさとづくり基金については、ふるさと納税収入179百万円を積み立てている。しかし、大規模建設事業に充当するため地域振興基金を222百万円、繰上償還のため減債基金を109百万円取り崩したほか、ふるさとづくり基金を143百万円取り崩すなど、取崩額が積立額を上回ったため、基金残高合計では77百万円の減となった。

(今後の方針)

今後とも大型建設事業が続くため、地方債発行とのバランスを取りながら、目的基金の取り崩しを行っていく。また、計画的な繰上償還のため、減債基金及び財政調整基金を一定程度取り崩す予定としている。中長期的な視点からは基金残高が大きく減少していく予定であるため、今後とも経費節減や事務事業の見直しに努め、可能な限り積極的な積み立てに努めていく。なお、金利が上昇傾向にあるため、運用益の確保に向けた努力も積極的に行っていく。

財政調整基金

(増減理由)

運用益0。2百万円を積み立て、微増となった。

(今後の方針)

標準財政規模の30%超に相当する額であることから、過剰な積立額であるという懸念もあるが、今後の公債費急増のほか、ごみ処理等施設建設負担金に対応するための財源として想定しており、今後取り崩さざるを得ない状況である。しかしながら、長期的には5億円を下回らない運用を心がける。

減債基金

(増減理由)

繰上償還のため109百万円を取り崩したが、運用益及び剰余金を226百万円積み立てたため、基金残高は116百万円の増となった。

(今後の方針)

公債費の急増に備え、財源確保策として、計画的な繰上償還を予定していることから、今後とも必要額を積み立てていく。

その他特定目的基金

(基金の用途)

地域振興基金については、基本的に町が行う地域振興事業のうち施設整備を目的としている。特定農業施設管理基金については、臨時石炭鉱害復旧法（昭和27年法律第295号）に基づく鉱害復旧事業で設置し、町が管理する井堰及び揚水機の維持管理を目的としている。地域福祉基金については、高齢者の保健福祉の増進を図ることを目的としている。ふるさとづくり基金については、「自ら考え自ら実践する地域づくり事業」を円滑に推進することを目的としている。現在の運用では主にふるさと納税等の寄附金を積み立て、目的に応じた事業の財源としている。事務0A化基金については、事務0A化を実施することにより、事務を円滑かつ効率的に行うことを目的としている。

(増減理由)

地域振興基金では町営住宅等長寿命化事業及び子育ての拠点整備事業等に充当するため、222百万円を取り崩したため、減少した。ふるさとづくり基金では、ふるさと納税収入179百万円を積み立て、取崩額を上回ったため、増加した。事務0A化基金では、システムリリース事業等で54百万円を取り崩し、積立額を上回ったため、減少した。

(今後の方針)

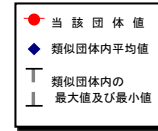
地域振興基金は町営住宅等の更新や公共施設長寿命化対策などに充てるため、減少は避けられない。ふるさとづくり基金はふるさと納税を積み立てており、積立額に応じ、政策的事業を展開している。今後ともふるさと納税収入の確保に取り組んでいく。また、事務0A化基金は、システム更新予定時期を把握し、必要額の積立を行っていく。その他の基金については、充当事業を厳選し、目的に沿った活用を行い、特に果実運用型基金については、基金の元本を減少させないように運用する。

(12)市町村公会計指標分析／財政指標組合せ分析表

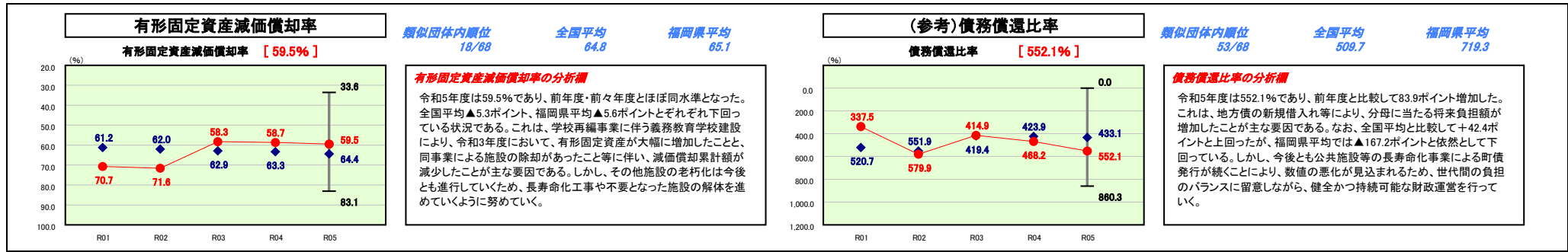
令和5年度

福岡県香春町

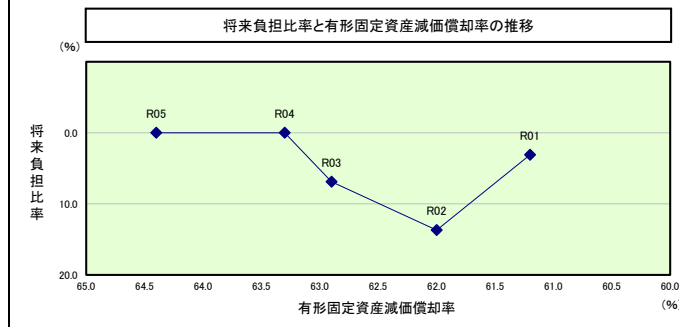
人口	10,166	人(R6.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,116	人(R6.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	44.50	km ²	実質公債費比率	3.7	%
歳入総額	7,983,424	千円	将来負担比率	-	%
歳出総額	7,536,957	千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2	
実質収支	417,177	千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2	
標準財政規模	3,527,531	千円			
地方債現在高	7,045,492	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。



将来負担比率及び有形固定資産減価償却率の組合せによる分析

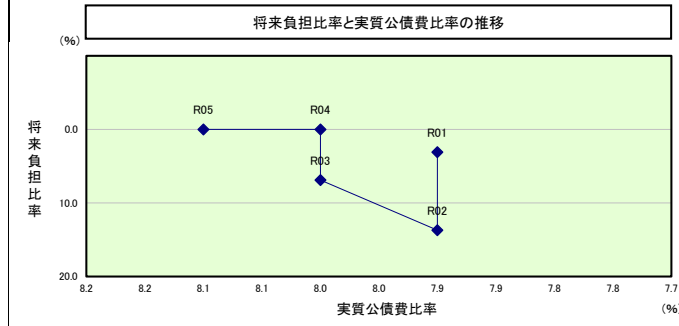


分析欄
町債発行の抑制や計画的な繰上償還の実施等により、将来負担額に比して充当可能基金や基準財政需要額算入見込額が多いため、将来負担比率はマイナスである。他方で、有形固定資産減価償却率については、これまで公共施設の更新や大規模改修が抑制されてきたことにより、高い値で推移してきたところであるが、学校再編事業に伴い、義務教育学校を新設し、一部の廃校施設を解体したこと等により、令和3年度には数値は大幅に改善した。今後とも将来負担とのバランスに留意しながら、公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化対策に取り組んでいく。

(参考)

	R01	R02	R03	R04	R05	
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	
	有形固定資産減価償却率	70.7	71.6	58.3	58.7	59.5
類似団体内平均値	将来負担比率	3.1	13.7	6.9	0.0	0.0
	有形固定資産減価償却率	61.2	62.0	62.9	63.3	64.4

将来負担比率及び実質公債費比率の組合せによる分析



分析欄
町債発行の抑制や計画的な繰上償還の実施等により、将来負担額に比して充当可能基金や基準財政需要額算入見込額が多いため、将来負担比率はマイナスである。実質公債費比率についても、交付税算入のある起債メニューを厳選して借入れ、また計画的に繰上償還を実施してきたこと等により、類似団体平均よりも低く抑えられている。今後は大型事業であった学校再編事業(R1~R4)のために借り入れた過疎対策事業債をはじめ、公共施設の長寿命化のために借り入れている町債の償還本格化により、一定程度比率が悪化することが見込まれる。そのため、これまで以上に償還財源の確保を前提とした町債運用に留意していく必要がある。

(参考)

	R01	R02	R03	R04	R05	
当該団体値	将来負担比率	-	-	-	-	
	実質公債費比率	3.6	3.3	3.1	3.2	3.7
類似団体内平均値	将来負担比率	3.1	13.7	6.9	0.0	0.0
	実質公債費比率	7.9	7.9	8.0	8.0	8.1

(13)-1市町村施設類型別ストック情報分析表①

令和5年度

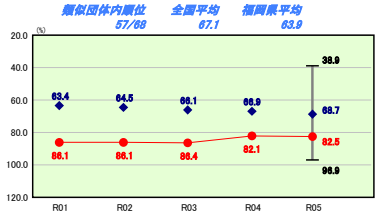
福岡県香春町

人口	10,166	人(※6.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,116	人(※6.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
世帯数	44,590	世帯	実質公債費比率	3.7	%
出生数	7,983,424	千円	特長負担比率	-	%
出生率	7,536,957	千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2	
実質収支	417,177	千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2	
標準財政規模	3,527,531	千円			
地方債残高	7,046,492	千円			

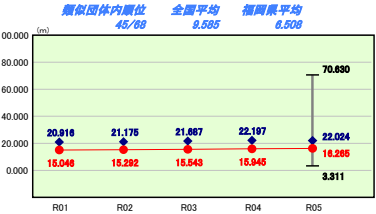


※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答のあった団体に関するもの。

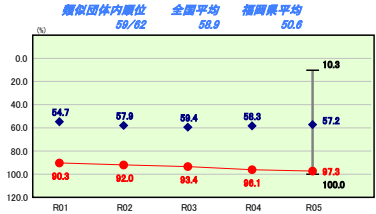
【道路】
有形固定資産減価償却率



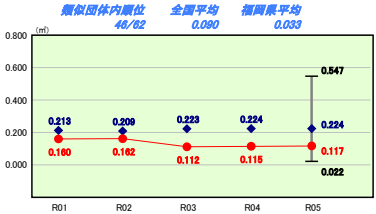
【道路】
一人当たり延長



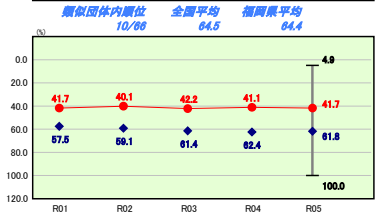
【認定こども園・幼稚園・保育所】
有形固定資産減価償却率



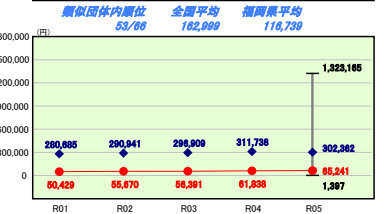
【認定こども園・幼稚園・保育所】
一人当たり面積



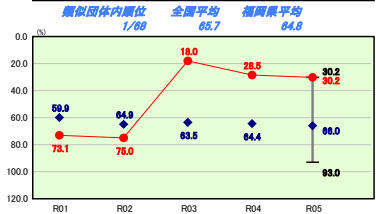
【橋りょう・トンネル】
有形固定資産減価償却率



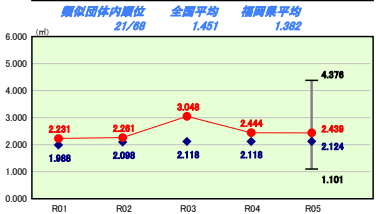
【橋りょう・トンネル】
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



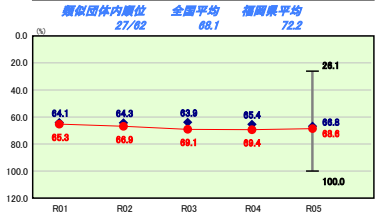
【学校施設】
有形固定資産減価償却率



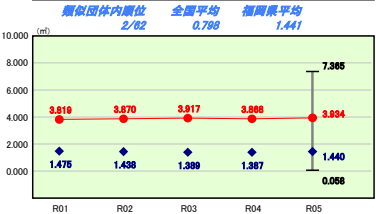
【学校施設】
一人当たり面積



【公営住宅】
有形固定資産減価償却率



【公営住宅】
一人当たり面積



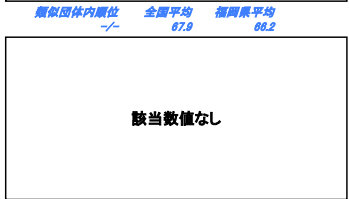
【児童館】
有形固定資産減価償却率



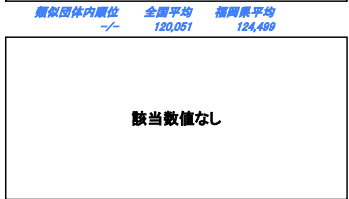
【児童館】
一人当たり面積



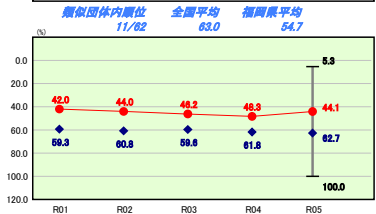
【港湾・漁港】
有形固定資産減価償却率



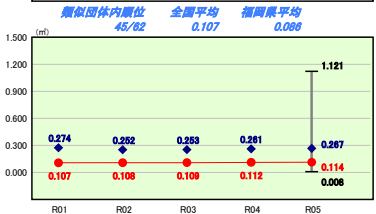
【港湾・漁港】
一人当たり有形固定資産(償却資産)額



【公民館】
有形固定資産減価償却率



【公民館】
一人当たり面積



施設情報の分析欄
 【道路】の償却率は平均を大きく超えているものの、定期的な点検などを行い、適宜補修工事を実施している。【認定こども園・幼稚園・保育所】については、再編を検討・実行中であり、幼稚園は令和2年度末に廃園済み、保育所2園のうち1園は民営化を予定しているため、新たな投資を行っていない状況で、償却率が高くなっている。【橋りょう・トンネル】の償却率は、全国平均よりも20.1ポイント低い状況である。今後とも計画に沿って長寿命化を図っていく。【学校施設】については、令和3年度に小中学校全6校を廃校し、新規建設の義務教育学校1校に再編したことから、償却率が大幅に改善されたが、廃校施設の除却や利活用が課題として残っている。【公営住宅】は全国等の平均と同程度の償却率ではあるが、老朽化が進んでいる。今後は採算ベースを考慮した更新を行っていく予定としている。なお、人口に比して管理戸数が多く、一人当たり面積は平均を大きく超えている。【公民館】については、平成11年に建設された比較的新しい建物であるため、平均値を下回っている。今後は設備更新、定期点検による早期保全の実施などで長寿命化を図っていく。

(13)-2市町村施設類型別ストック情報分析表②

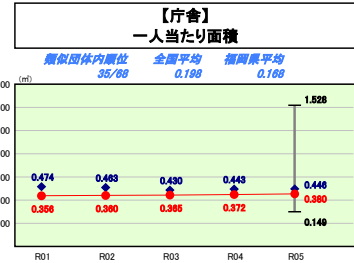
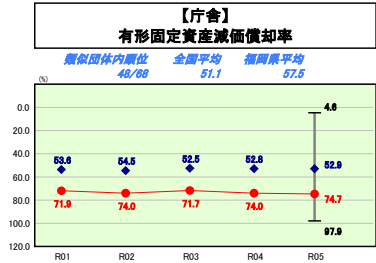
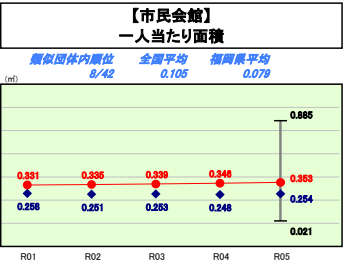
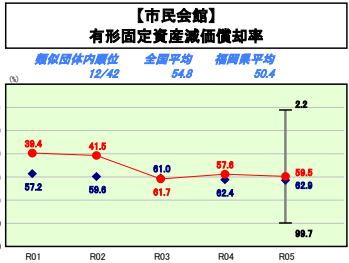
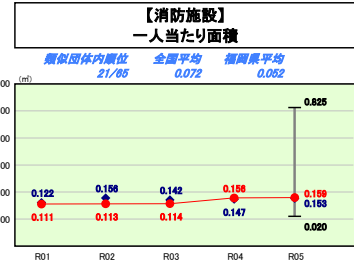
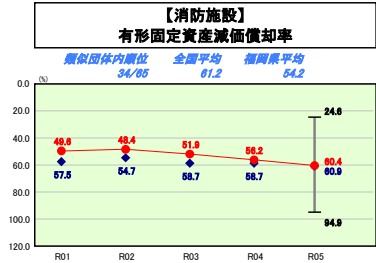
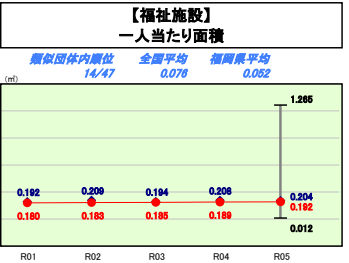
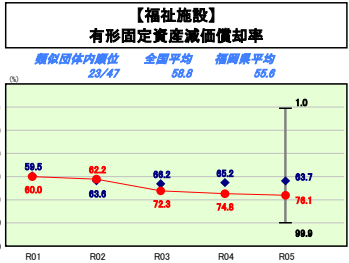
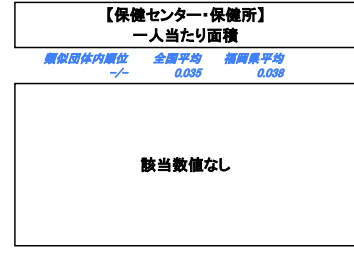
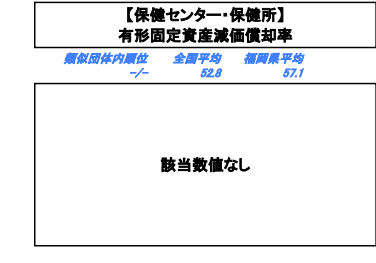
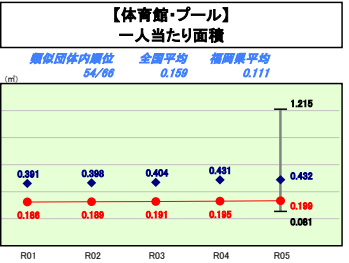
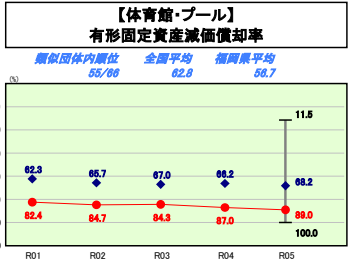
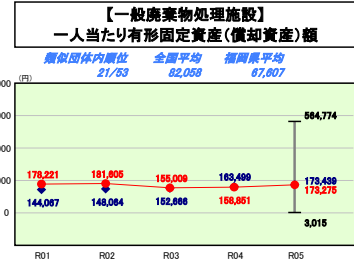
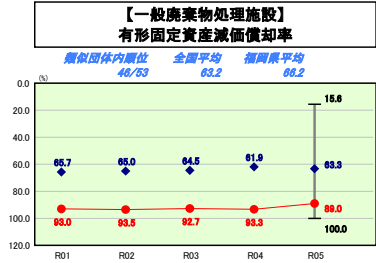
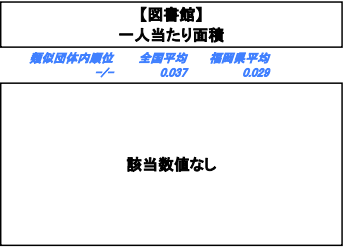
令和5年度

福岡県香春町

人口	10,166	人(06.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	10,116	人(06.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	44.50	km ²	実質公債費比率	3.7	%
入総額	7,983,424	千円	特長負担比率	-	%
出総額	7,536,957	千円	市町村類型	R01 Ⅲ-2 R02 Ⅲ-2 R03 Ⅲ-2	
実収支	417,177	千円	(年度毎)	R04 Ⅲ-2 R05 Ⅲ-2	
標準財政規模	3,627,631	千円			
地方債残高	7,046,492	千円			



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和5年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※ 類似団体関連の数値は、各年度の調査で回答があった団体に関するもの。



施設情報の分析欄
 【一般廃棄物処理施設】は一部事務組合により運用している。かなり老朽化が進んでいるが、田川広域で運用する新施設分が今後計上される予定であり、改善される見込みである。【体育館・プール】は体育センターが昭和50年代に建設され、大きな改修を行っていないことから、償却率が高くなっている。【福祉施設】についても、設備面以外での大規模改修が進んでいないために、償却率が高くなっている。【消防施設】の償却率及び一人当たり面積は、類似平均と近い値となっている。【市民会館】の償却率については、令和4年度に空調設備の更新等を実施したため、若干改善されたが、全国・県平均から見れば依然として高い水準となっている。今後も、定期点検による早期保全の実施などで、長寿命化を図って必要がある。【庁舎】の償却率については、全国・県平均よりもかなり高い状態である。これはその他の施設よりも優先順位が低くとらえられ、対策が後回しになってきたことが要因であるが、町行政の中核であることから、行政運営に支障が生じることがないように、今後は積極的に保全を行っていく必要がある。